

A large, intense bonfire burns brightly at night, casting a warm orange glow. In the background, several people are visible, some standing and others sitting, watching the event. A string of small, white, triangular flags hangs across the scene. The overall atmosphere is festive and communal.

薪 火 祭

TAKIGI

HIMATSURI

企画概要

日本の「文化」「精神」「アート」を
「祭」を通じて世界に伝える活動

「祭」とは、歓喜・感激・幸福感
を肌で体感できるイベント

次回の開催を待ち望む人を増やし、
ファン化させる事で、集客や宣伝
効果をビジネスに転用する

背景

現代人が不足している
「火」のエネルギーとは
歓喜・感動・幸福

企業の法令順守や社会的良識やルールにより
ストレス発散の場や解放の場が失われている

Due to various social decency, rules and legal compliance,
places to relieve stress and release are lost.
Therefore, we produce the energy of "fire" that is necessary for modern people,
the joy of giving energy, and the excitement and happiness at events.

「火」の活性化のため

祭

企画しました

活性化・継続性・集客性・歓喜性・収益性

We organized The Fire Festival

コンセプト

伝統芸能「薪能」
「能」を「現代アート」に
置き換え、炎の中で歓喜を体感

歓喜・感動・幸福

舞・歌・画・光・音

Traditional Performing Arts "Takigi Noh"
Replace "Noh" with "Contemporary Art"

プログラム

静粛～狂乱に向けてプログラムを進めます

「Psychedelic」

幻覚か？現実か？、サイケデリック的な空間を体験できる
「現代アート」と「日本文化」の魅力をお届けいたします。

「デジタル・掛け軸」

デジタルアートの巨匠 長谷川 章



音波

クリスタルボール



書波

「LIVE 書」



「KEIKO TSUKIJI」

画波

「LIVE ART」



「Kasumi」

神波

「神楽舞」



「CHISATO」

秘波

「炎の瞑想」

遊ぶつきょう 町田宗鳳



声波

「詩」

即興詩人 ナーガ



「舞」



うつろいの舞 「光佑」 MIYU

打波

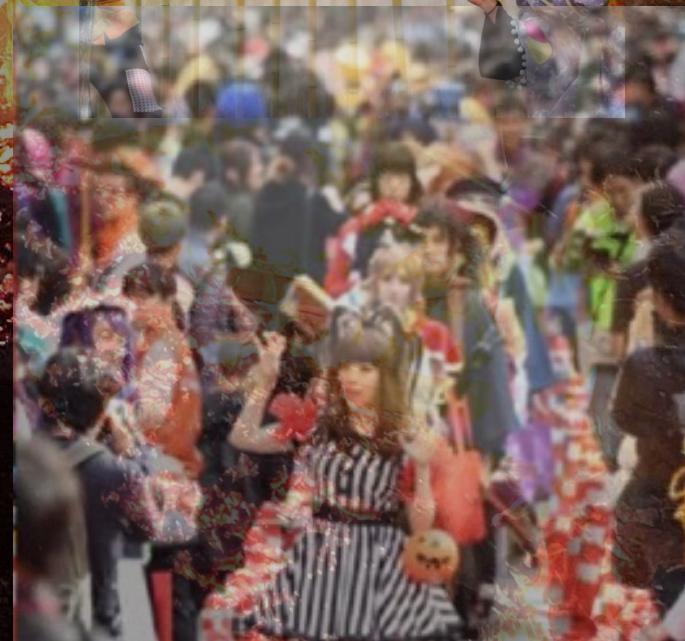
「音」和太鼓・笛



「火男踊」



「ひょっとこ」伝統 ～ 「コスプレ」へ



「祭」は静寂から狂乱に

静寂なアートから始まる「祭」は、終盤
「ひょっこ」が出て、狂乱に変化します
面を付けた杵や型のない踊りを、暗闇の中で
自由奔放に踊り狂います。

この文化は、海外に行けばコスプレとして
認知され、一夜の「狂い」を熱狂して、
「祭」の意義を集団で達成させます。
まさに「Psychedelic」な経験となります



TAKIGI 火 MATSURI

企画：SUN.株式会社

HP: <https://sun-verse.com/>